



2026 年 9 月 11 日

各 位

会 社 名 株式会社モルフォ
代表者名 代表取締役社長 平賀 督基
(コード：3653、グロース市場)
問合せ先 取締役最高財務責任者 曾田 誠
(TEL. 03-6822-2629)

特別損失（投資有価証券評価損・減損損失）の計上に関するお知らせ

当社は、2026 年 10 月期第 3 四半期の連結決算において、特別損失（投資有価証券評価損・減損損失）を計上いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。なお、本件計上による当期通期連結業績予想の修正はございません。

1. 特別損失の発生要因及び内容

（1）投資有価証券評価損（特別損失）の計上

当社グループが保有する資本業務提携先の株式（当該提携先は直近において、米国主要市場へ米国預託証券（ADS）を通じて新規上場を果たしております）について、上場初期における株式市場のボラティリティ及び市場流動性等の外部環境要因に伴い、当第 3 四半期会計期間末における時価が取得原価に比して著しく下落いたしました。これを受け、金融商品会計基準に基づき、投資有価証券評価損を 97 百万円計上することといたしました。

（2）固定資産の減損（特別損失）

当社グループは、事業環境の変化に耐えうる事業ポートフォリオの構築に向けて、構造改革に取り組んでおります。当第 2 四半期累計期間において実施した既存資産の整理・健全化に続き、当第 3 四半期連結会計期間において、「固定資産の減損に係る会計基準」に基づき、将来の不確実性を極小化し財務基盤の健全性を早期に盤石化することを優先し、将来の回収可能性を慎重に検討した結果、当期に新規で導入した設備資産について、減損損失 22 百万円を特別損失として計上することといたしました。

2. 業績に与える影響（2025 年 11 月 1 日～2026 年 10 月 31 日）

上記の特別損失については、本日公表の「2026 年 10 月期 第 3 四半期決算短信〔日本基準〕（連結）」において計上しております。本件による影響額は、適時開示規則に基づく業績予想の修正基準を満たすものではないため 2026 年 6 月 12 日公表の当期通期連結業績予想に変更はございません。

以上